

平成29年度 第4回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成29年 8月16日(水)
会議時間	午前9時28分 ~ 午前11時04分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 第1委員会室
出席委員等	[委員長] 石渡 康郎 [副委員長] 爲田 浩 [委員] 徳永 由美子、木崎 俊行、敷根 文裕、山本 英司、望月 圧子、久野 妙子、伊藤 壽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 橋口 庄二 [次長] 鈴木 則彦 [書記] 村上 一郎、籠橋 千鶴子、井上 睦
協議事項	(1) 議会報告会・意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会について

意見交換会のサブテーマは「佐倉を観光で盛り上げるには」とし、相手方は、市内で観光に携わっている方々とする。

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会について

【サブテーマについて】

公明党は、サブテーマに「点在する観光資源をどう生かすか」、「佐倉の観光資源の活用について」を提案する。また、意見交換会を行う前に議員の勉強会を行いたい。議員の勉強会の内容は、JRやバス会社等観光のプロから話を聞くといったものと考えている。意見交換会では、昨年度までのように各グループ同じテーマで意見交換会を行うのではなく、異なるテーマで意見交換会を行いたい。

勉強会の対象者は、広報公聴委員のみを対象とするのか。

→全議員を対象と考えている。

勉強会の目的は何か。意見交換会のテーマを決めるために行うのか。

勉強会を実施してから、意見交換会を行うのであれば、意見交換会の開催日時を調整する必要があるのではないか。

勉強会と意見交換会を並行して行ってはどうか。

講師を呼んで勉強会を実施するのではなく、意見交換会の時に観光のプロをお呼びして話を聞きたい。

観光の相談に乗ってくれるような人を呼びたい。

人によって観光に対する考え方は異なる。実情をまず把握する必要がある。

佐倉市では、観光だけで生計を立てている人は少ない。

サブテーマについては、もっと身近なテーマにした方がよいのではないか。

「佐倉を観光で盛り上げるには」というのはどうか。

**【意見交換会の相手方について】**

- 意見交換会の相手方に、観光協会、商工会議所、宿泊施設、交通事業者、観光施設、旅行代理店を案として挙げているかどうか。
- 交通事業者に来ていただくのであれば、JRや京成の駅員ではなく、観光事業に携わっている方に来ていただくのはどうか。
- ボランティアガイドを含めてはどうか。

**【開催日時について】**

- 参加していただける相手方の都合の良い日を考えている。案としては、11月中旬あたりはどうか。

**【配布資料について】**

- 当日配布する資料については、観光に予算がどの程度使われているかがわかる資料、佐倉の観光案内、各観光施設の入場者数がわかる資料を作成してはどうか。

**【次回の開催について】**

平成29年9月6日（水）本会議終了後  
「議会だより（8月定例会号）について」  
「意見交換会について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 石渡 康郎